

(公財) 青梅佐藤財団共催事業・国際理解講座公開講座

柳田理科雄先生講演会「科学って楽しい! ~マンガやアニメの世界を科学する! ~」

マンガやアニメの中で起きるあんなことやこんなことは実現可能なの? 柳田先生と一緒に考えましょう!

日時 10月29日(土) 午後2時開演(1時30分開場)
 会場 ネットたまぐーセンター多目的ホール
 対象 市内在住・在学・在勤の小学生以上(小学1~3年生は保護者同伴)
 定員 200人(抽選) 費用無料
 申し込み 下表の通り(結果は10月17日頃発送予定)
 問い合わせ 社会教育課



講師プロフィール
 作家。空想科学研究所主任研究員。明治大学理工学部兼任講師。1995年に執筆した「空想科学読本」が大ベストセラーとなる。現在は執筆を続ける一方で各地の講演、メディアへの出演など、精力的な活動を行っている。

申し込み方法	期限
国際理解講座受付(国際理解講座受講生のみ) 学校で配布する学校専用申込書に、必要事項・国際理解講座受講者欄に○を記入し、通常講座の受付に提出。	9月24日
市内小・中学校に設置する申込BOX 市内小・中学校で配布する学校専用申込書に、必要事項を記入し申し込み。	9月28日
電子申請(上記2次元コード参照) 参加者全員の氏名、住所、電話番号、(小・中学生、高校生は学校と学年、在勤者は会社名)を記載し申し込み。	

御岳渓谷自然観察会

~五感で感じる初秋の御岳渓谷~



地元在住の自然観察員若林要三さんのガイドを聞きながら、夏から秋へと移りゆく御岳渓谷を楽しみます。昼食は、大正4年創業の老舗蕎麦屋で打ち立ての蕎麦をいただきます。

日程 9月21日(水)、27日(火)
 行程 午前10時JR青梅線沢井駅集合~寒山寺見学~御岳渓谷遊歩道散策~玉堂美術館見学~元祖手打ち蕎麦玉川屋(昼食)~午後2時JR青梅線御嶽駅解散

※JR青梅線沢井駅午前9時54分着でお越しください。
 定員 先着15人(予約制・最少催行人員10人)
 費用 3,000円(保険、昼食、入館料等含む) ※当日集金
 詳細・申し込み 電話 ☎24-2481 または電子メール ☒ome-2481@omekanko.gr.jp で(一社)青梅市観光協会へ
 ※メールの場合は件名に「御岳渓谷自然観察」と記入のうえ、参加希望日、氏名、住所、電話番号(携帯電話)、年齢(保険加入のため)を記載してください。
 (東京都知事登録旅行業 地域-7623号)

宿坊に泊まってムササビ探検隊!



日中はムササビの棲む御岳山内を探検し、ムササビの暮らしに迫ります。夜は、ムササビの観察にチャレンジ! 出会うことができるかな? 御師が営む宿坊に1泊します。

行程 10月22日(土) 午後1時・御岳ビジターセンター集合~23日(日)・各宿坊解散 ※荒天中止

定員 先着30人(予約制)
 費用 中学生以上15,000円、小学生以下12,000円、3~5歳児6,500円

申し込み 「10月ムササビ探検隊」、参加者全員の氏名、年齢、性別、生年月日、電話番号を記載しハガキまたは電子メール ☒ome-trip@ces-net.jp で都御岳ビジターセンターへ
 ※旅行条件は同センターホームページ(2次元コード)参照
 問い合わせ 同センター ☎78-9363 (月曜日を除く午前9時~午後4時)
 (東京都知事登録旅行業 地域-8057号)

青梅市の文化遺産69
 青梅の猛禽類

市文化財保護指導員 荒井悦子

猛禽類は、狩りをするため進化させた目と、鋭い爪とくちばし、強くて丈夫な脚を持っています。タカ目、ハヤブサ目、フクロウ目に分けられ、日本で確認されている猛禽類は現在46種類になります。タカやハヤブサの仲間は昼間に行動し、フクロウの仲間は主に夜に行動します。市内で確認した猛禽類は、クマタカ、オオタカ、ハイタカ、ツミ、ノスリ、ミサゴ、トビ、サシバ、ハチクマ、ハヤブサ、チョウゲンボウ、チゴハヤブサ、フクロウ、アオバズク、コノハズク、オオコノハズク、

市内で確認した17種類のほとんどが1年中見られますが、サシバとハチクマとアオバズクは、春と秋に東南アジアと日本を行き来し日本で繁殖します。チゴハヤブサは数が通過し関東以北で繁殖し、ハイタカは山地で繁殖します。

サシバとハチクマは、9月中旬~10月上旬頃群れで渡ります。日本野鳥の会奥多摩支部は平成10(1998)年から梅郷の「梅の公園」で観察しています。令和3(2021)年は1千455羽のサシバと24羽のハチクマを確認しました。サシバは9月28日326羽、29日518羽と9月下旬に多くが渡りました。タカ柱という渦をつくりながら上昇気流に乗り高度を上げて南へ滑翔していきま

今年9月17日~10月2日にカウントを行いました。よい天気北寄りの風が入る日に高空を渡りますので双眼鏡などが必要です。

問い合わせ 郷土博物館 ☎23-6859



△サシバ

旧吉野家住宅の一般公開

旧吉野家住宅は屋根葺き替え工事が終了し、9月6日より一般公開しています。きれいになった茅葺き屋根をご覧ください。



文化財等の公開時間変更

10月から、旧吉野家住宅(新町1-21-9)、旧稲葉家住宅(森下町499)、青梅新町の大井戸(新町2-27)の公開時間を変更します(下表参照)。

文化財等名	9月30日まで	10月1日~令和5年3月31日
旧吉野家住宅・旧稲葉家住宅	午前10時~午後5時	午前10時~午後4時
青梅新町の大井戸	午前9時~午後5時	午前9時~午後4時

※休館日は月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始

いずれも 問い合わせ 郷土博物館 ☎23-6859